キャラクター名: 画図町 色（えずまち　しき）

プレイヤー名:

シンドローム	ウロボロス ノイマン	ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	ストリートアーティスト
オプショナル		年齢	外見は10代後半	性別	？？
覚醒	感染	衝動	破壊	初期侵食率	41 %
出自	人類への興味	経験	親友	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	1	0	0			1
精神	5	1	0			6
社会	1	0	0			1

HP	28
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
イミテーション：エンジェルウィングス		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
各種絵描き道具	
コネ：情報収集チーム	
メモリー：無名	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
創造主	P 好奇心	N 不安		
ヴァーミリオン	P 執着	N 憐憫		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
“スプーキーカインド”怪人	P	N		

最大財産P:	2	残り財産P：	0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1	基本＋5	常時	至近	自身	自動	RB	
効果：	衝動判定のダイス＋Lv							
オリジン：レジェンド	5	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果：	【精神】の達成値＋［Lv×2］							
ハートレスメモリー	1	4	メジャー	視界	単体	ＲＣ	RB	
効果：	死者の記憶を呼び起こし、会話する。							
CR：ウロボロス	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：	C値－Ｌｖ（7）							
無形の影	1	4	メジャー	-	-	-	-	
効果：	なんでも【精神】置換							
インスピレーション	1	2	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	GMに質問							
即席武器	3	2	メジャー	至近/20m	単体	白兵/射撃	-	
効果：	攻撃＋［2×Ｌｖ＋3］　武器使用不可能							
勝利の女神	2	4	オート	視界	単体	自動	100%	
効果：	達成値＋Lv*3							
原初の灰：亡者の爪牙	2	4+2+基本+5	メジャー	-	単体	白兵/射撃/RC	120/破壊	
効果：	即座に暴走。攻撃＋［Ｌｖ×4］　装甲無視							
イージーフェイカー：ブラッドリーディング	1	基本+1						
効果：	血の色を見分ける。そのことだけなら誰よりも……							
一色のセカイ	★						オリジナル	
効果：	アナタが血の赤以外の色を認識できないことを表すエフェクト。							
効果：								
効果：								

「この世界は単調っスね。ただ一色を除いては」
「絵画」のRB。「絵」という概念が意思を持った存在。

―経歴―
路地裏に描かれた名もなき落書きがRBに感染し、その当時に流行っていた、「謎の絵描きの噂」「動き出す落書きの噂」が核となって生まれた。
自分をRBにしたものが「作者」かどうかは不明。
RBとして生まれたばかりのころは河合の世話になっていた。そこで大半の人間世界の常識を学ぶ。
その後、旅の絵描きとして今の街に住み着くこととなる。街の中では、安アパートに住んでおり、フリーの絵描き兼イリーガル。
基本的には路地裏なんかで絵を描いている。（役所の許可を得ている）たまに、住民からの依頼で書くこともある。
街の人たちからも「絵描きさん」「色さん」として親しまれている。

とある事件の後遺症として、血の赤以外の色を認識できない。
オリジン：レジェンドを使用し、『ラクガキ』としての姿に戻れば通常通り見えるのだが、日常生活では頑なに人としての姿を取り続ける。
なんでも、自戒の意を込めて、忘れない為というが……
その結果、彼は特別なヴァーミリオンの絵の具のみを用いた絵を描く。

良く描く絵は怪物の少女と八咫烏。

―能力―
能力は描いた絵を『影』として操る物。また、『影の色』を変化させ仲間の補助を行う。本人に戦闘能力は皆無……であったのだが。
とある事件を境に、彼の描く『絵』の中から攻撃的な性質を持った『絵』が生まれだした。
瞬時に消え失せる『影』とはいえ、その場に遭った絵を描き、攻撃へと転身させるその姿に、彼をよく知る友人からは「人が変わったようだ」とも。